





なら女性の活躍推進研究会 ～ポジティブ・アクション宣言～


ポジティブ・アクションで奈良の企業が元気に

 女性が活躍できる(期待されている)職場では、女性は期待に応じて積極的に仕事に取り組みます。女性が活躍できる職場を作るため、ポジティブ・アクションに取り組みましょう。

 女性が活躍できる職場を作るためには、これまでの長時間の働き方を見直し、効率よく仕事の成果を出せる職場を作ることが不可欠です。その職場作りは、企業のコストパフォーマンスを高めることにつながります。

 ポジティブ・アクションに取り組めば、仕事の手順等が改善され、会社全体の活性化や、社員の定着率の向上などのメリットが生まれます。その効果は男女関係なく、会社全体に反映されます。

 ポジティブ・アクションはトップの考え・決断で進むため、中小企業こそ浸透しやすいものです。事業主の皆さん、ポジティブ・アクションの取組を始めてください!

 女性の皆さん、自らがキャリアアップをし、男女ともに働きやすい、意欲・能力を発揮できる職場をつくりましょう。

「なら女性の活躍推進研究会～ポジティブ・アクション宣言～」は、本研究会から県内企業へ向けて、ポジティブ・アクションの取組を呼びかけるメッセージです



メンバー企業からの声

女性社員の職域を営業職や企画開発職などに広げ女性の活躍を推進することで、確実に女性の仕事に対する意識が向上し、会社全体の活性化にも繋がりました。

株式会社植嶋

香港に会社を設立した際、社長が現地の女性の働く姿を見て、日本の女性も将来このように活躍してもらいたいと考え、四大卒の女性を積極的に営業職として採用し、管理職にも登用しました。社長が期待していた女性の活躍が実現しつつあります。

共同精版印刷株式会社

ポジティブ・アクションに取り組むことにより、仕事の見直しによる効率化、従業員のニーズに応じた計画的な業務管理などが推進されます。その結果、限られた時間で成果を出す職場風土が形成されてきております。

株式会社呉竹

当社は技術職が多く、体力的にきつい仕事が多いこともあり、男性が大多数を占めている会社です。こうした状況の中、女性の活躍できる場を少しでも拡大できるよう、今後ポジティブ・アクションへの取組を進めていきたいと考えています。

光洋サーモシステム株式会社

社長の陣頭指揮のもと、性別にとらわれずに、公正な採用を行うと共に、適材適所に人材を配置するべく、女性の職域拡大に取り組んでおります。

佐藤薬品工業株式会社

女性の管理職への登用そのものが人材の有効活用であり、新しい発想・感性が組織活性化に寄与しています。

奈良県農業協同組合

従来から、男女共同参画の推進を重要なトップマネジメントとして位置付けています。特に女性の比率が高いため、家庭生活との両立支援に取り組み、男女ともに働きやすい職場を目指しています。

市民生活協同組合ならコープ

バス事業は早朝や深夜の勤務が多いため、業界全体に男性が多数を占めている現状の中、当社では総合職や運転者に女性の職域を広げた結果、多様な視点による組織の活性化や接遇の向上など、プラスの効果が生まれています。

奈良交通株式会社

「女性の活躍の推進」を施策のひとつに掲げ、営業部門への積極的な投入、役職者への積極的な登用、ワークライフバランスの推進など、ポジティブ・アクションの推進に取り組むことにより、男女がともに、能力を最大限に発揮できる環境づくりを進めています。

株式会社南都銀行

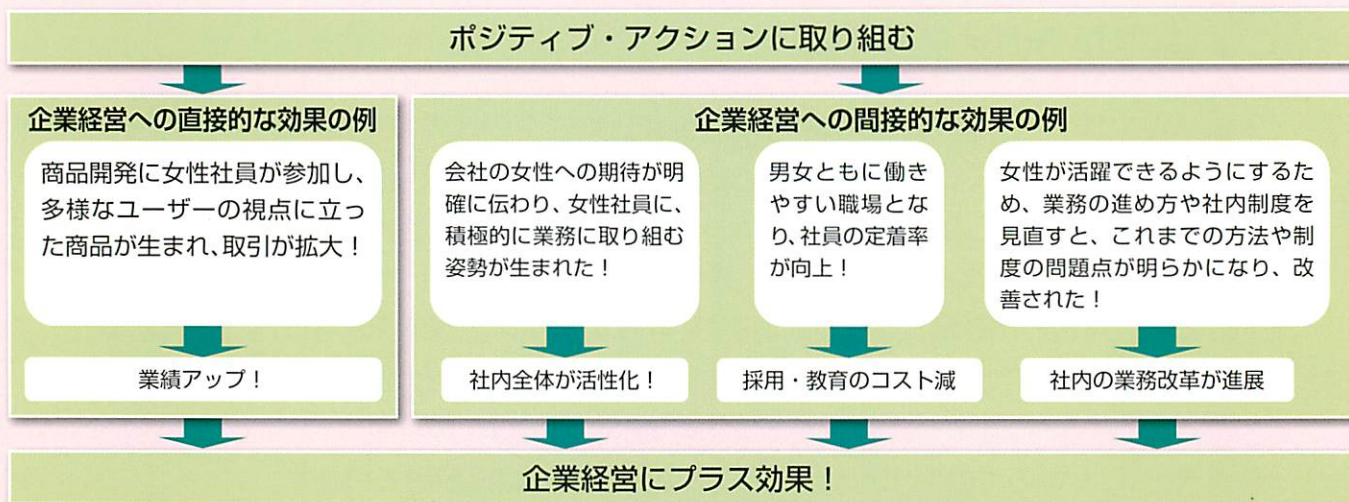
24年度には4名が課長昇進、2名が融資課長となり、女性の職域は着実に拡大しています。女性管理職の増加は、若手女性職員にはもとより、金庫全体に良い刺激となっています。

大和信用金庫

😊 ポジティブ・アクションの取組とは？

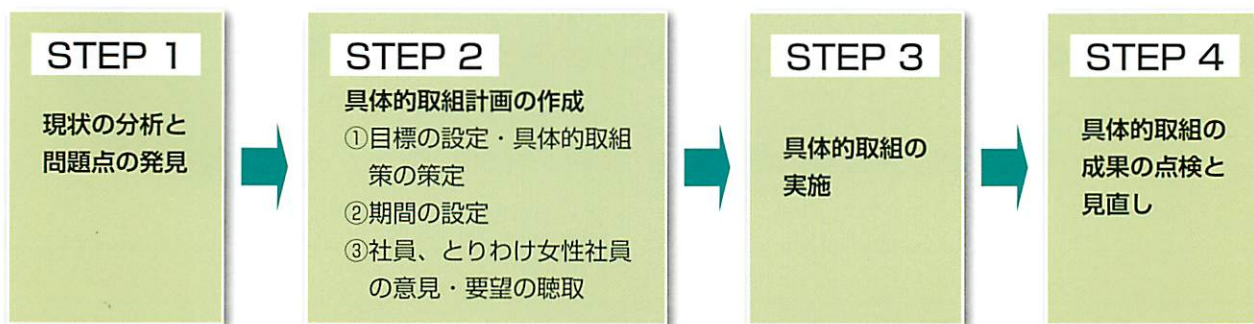
固定的な男女の役割分担意識や過去の経緯から、例えば管理職は男性が大半を占めているなど、男女労働者の間に生じている事実上の格差の解消を目指して、女性の採用拡大・職域拡大・管理職の増加など、個々の企業が進める自主的かつ積極的な取組をいいます。

😊 ポジティブ・アクションに取り組むメリット



😊 ポジティブ・アクションの取組の流れ

ポジティブ・アクションにどのように取り組んだらよいかは、企業の実情によってそれぞれ異なりますが次のような流れに沿って実施していくことが効果的です。



😊 ポジティブ・アクション情報ポータルサイト

ポジティブ・アクションに関する各種有益な情報について掲載しています。

URL <http://www.positiveaction.jp>

Click

なら女性の活躍推進研究会とは

企業における女性の活躍推進の取組を広げることで、県内の企業の活力を引き出すことを目的に、平成22年度から、奈良労働局長が呼びかけて、下記の企業にお集まりいただき、計5回の研究会を開催し、検討を重ねてまいりました。

座長は、社団法人 奈良経済産業協会 参事 奥西正博 様です。



座長からのメッセージ

少子・高齢化に伴う労働力人口の急速な減少が日本経済の成長や企業経営にマイナスの影響を及ぼすことが懸念されていますが、女性の活躍を促すことで労働力の縮小を補い経済の潜在成長力を高めることになるとのレポートがIMFから発表されました。

日本では、出産した女性の6割が仕事を辞めてしまうため、働く女性の数が20代後半から減少します。その後、再就職により増えますが、半数以上が非正規雇用となり、女性が能力を発揮できていないことが日本経済成長のマイナスになっていると、レポートは指摘しています。

奈良県では、女性の労働力率が全国で最下位という統計結果が出ています。

女性が出産等で仕事を辞めるのは、本人や家族の意向ということもありますが、会社が女性に対して、いつかは辞めるかもしれない人材だと女性の能力に期待をしていないことも原因かもしれません。

約2年間、「なら女性の活躍推進研究会」で意見交換をしてまいりましたが、「ポジティブ・アクション宣言」を参考にいただき、女性の活躍の場を広げることで企業の活力が向上することを期待いたします。

社団法人 奈良経済産業協会 参事 奥西正博



なら女性の活躍推進研究会メンバー企業(50音順 敬称略)

株式会社植嶋、共同精版印刷株式会社、株式会社呉竹、光洋サーモシステム株式会社、佐藤薬品工業株式会社、奈良県農業協同組合、市民生活協同組合ならコープ、奈良交通株式会社、株式会社南都銀行、大和信用金庫

事務局 奈良労働局雇用均等室
〒630-8570 奈良市法蓮町387 奈良第三地方合同庁舎2階
電話 0742-32-0210 FAX 0742-32-0214
HP アドレス <http://nara-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>